

みなみたかだ

公民館報

発行 南高田公民館
発行責任者 堀内 利彦
印刷 山和製本株式会社
TEL.243-0011



(旧公民館)



(挨拶運動)



(公民館大掃除)



(新公民館)

公民館の一年を振り返って

南高田公民館長 堀内 利彦



向春の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今年度も昨年と同様コロナウイルス感染拡大の影響で公民館活動が中止又は縮小と厳しい一年となりました。

その中で今年度は三年ぶりに「盆踊り大会」を「サマーフェスティバル」

と言うかたちで開催をしようと準備をしてポスターを作り各地区に張り出しましたが、直前になりコロナウイルス感染第七派の拡大の為に止む無く中止となりました、そのほか今年度は敬老会祝賀会も中止となりみなさんの元気な姿を見ることができなかった事が大変残念でした。

又今年度も、もちつき大会の代替行事の「厄除紅白饅頭とキノコ販売」、新しくなる為今年度で最後となる現在の「年末公民館大掃除」は全員参加で行いたかった訳ですが規模を縮小して実施をさせていただきました。

来年度からは新しい公民館が竣工します、今まで以上に地域住民の集会、交流の場所として活用していければと思います。

最後に館長という大役を引き継いで戸惑うところもありいらぬ事がありました、そのなかで有意義な経験もさせて頂きました、区民の皆様、公民館部員、役員の皆様のご協力に感謝いたします。

来年度から感染レベルの見直しで少しずつでも元の生活に戻れと思います。

ご支援、ご協力ありがとうございました。

退任のあいさつ

南高田区長 青木 健治



令和四年度の南高田区事業、公民館活動は、

昨年度同様新型コロナウイルス感染症の影響により、書面による通常総会、春・秋祭りは規模を縮小しての実施となりましたが、各事業は感染対策をしながら概ね計画通り開催することができ、昨年度まで実施できなかった五月のあいさつ運動も三年ぶりに実施することができました。

一方で、コロナ禍により開催できていなかった「盆踊り大会」に代わる行事として「サマーフェスティバル」の開催を計画しましたが、折悪く新型コロナウイルス感染症の第七波と重なり、残念ながら中止となってしまいました。令和五年度は新型コロナウイルスが収束して区民の皆様の交流を推進できるような行事が活発に行えることを期待致します。

また、今年度は新公民館の建設がスタートしました。七月に地鎮祭、起工式を経て、今年三月に竣工となりました。備品整備のためクラウドファ



南高田区 環境美化推進部長 滝沢 亨

「違反ゴミは、ご本人に持ち帰っていただくのが原則」

私はこの二年間、皆様の御協力を得ながら区の環境美化推進部長を務めて参りました。主な仕事は、年に二回実施される区民参加の「ゴミゼロ運動」の実施と、区内にある約三十か所の資源物・ゴミの集積所を総合的に管理することです。

時には怒り心頭の悪質なケースもありますが、違反ゴミの多くはご本人の認識不足や勘違いによって出されているものと察し、年に数回は回覧板を通して注意喚起をさせて頂いていただいています。違反ゴミの数を区全体でゼロにすることは不可能としても、現状の半分以上に減らすことは可能です。区民各位が「自分で出した資源物・ゴミが、違反ゴミとして残されていないかどうか」と気にかけていただけたら幸いと存じます。

この集積所の管理で一番悩まされるのが違反ゴミ（資源物も含む）の問題です。違反ゴミとは、赤色又は黄色の注意シールが貼られ正規には回収されなかったルール違反ゴミのことです。これが残されていた場合、まず困惑されるのはその集積所のゴミ当番になられている方です。さらに状況によっては近隣にお住まいの方に迷惑が及ぶこともあります。よって違反ゴミに対する苦情の多くは、こうした方々から区の役員に寄せられてきます。私も多い時は月に数件の苦情を受けます。回収されなかった物は、注意シールにその理由も書かれていますので（該当項目に○がついている）、ご本人に持ち帰っていただくことが原則となっ



育成会活動一年を振りかえって

南高田・育成会長 丸山 和子



区民の皆様はじめ各種役員の皆様のご協力のお陰で無事に任期を終えることができました。

今年度は、古牧地区青少年育成部も四年に一度の三役当番年度でもあり、何かなんだか分からない状況で引き継いだ育成会長でした。

新型コロナウイルス感染症は三年目となり、今年度は感染予防をしながら育成会活動は本格始動すると思っ

ていました。ところが、七波の猛威はこれまで以上に、多くの行事は中止となりましたが「あいさつ運動」と「ふるさとふれあいタイムズ」は古牧地区合同の行事でもあったため感染予防をとりながら、開催することが出来ました。

わが地区では三年ぶりの「あいさつ運動」では、地区内で決められた場所に毎日立っている大人の声掛けに戸惑っていた子ども達でしたが、あいさつ運動最終日には大きな声であいさつを返すことができるようになって

ていました。

昨年度から始まった「ふるさとふれあいタイムズ」は地区ごとの世代間交流を目指したものです。本当ならたくさんの人に参加してもらい、南高田地区の歴史や伝統にふれあい、共同作業をすることで親睦を深めたいところでしたが、感染予防しながら交流できる最少人数規模での開催となりました。

子ども会子ども役員を代表に南高田神楽会、小学校PTA支部役員、南高田役員の皆様に参加してもらい、南高田神楽(男獅子)と伝統継承について学び、感想をもらい、記事にすることができました。役を引き受けたこと事で、今まで知らなかった南高田の歴史にふれたり、今までただ参加していた行事で地域の交流が深まることの大切さを感じる事ができました。

お力添え頂きました皆様から感謝致します。ありがとうございます。



(令和4年挨拶運動 育成会)

一年を振り返って

文化部 部長

竹本幸栄



皆さまこんにちは、この一年間南高田公民館文化部を務めさせて頂いていただきました竹本です。

文化部長を引き受けたもの、はじめは正直言って、右も左も分からないことだらけでした。

そんな私を、館長をはじめ顧問や役員の皆様、そして部員の皆様が温かく支えてくださり何とか一年間部長を務めることが出来ました、とても感謝しています。

コロナウィルス感染症の影響で地域の活動もコロナ前のように行きませんでした。一月に紅白饅頭の配布とキノコの販売を行いました、こちらには皆様方のおかげで大盛況に終わらせることが出来てとても嬉しく思っています。役員になる前は正直言って

南高田に住んでいながら地域の活動はよくわかりませんでした。が、この一年間で活動内容がよくわかった気がします。

皆さまそれぞれ事情があり仕事をしながらの役員務めは大変だと思いますが、南高田公民館を支えるためには来年度の役員さんになられた方々の力が必要になります、どうか来年度の役員の皆様頑張ってください。最後にありますが一年間本当にありがとうございました。

体育部 部長

小林智徳



体育部長として公民館活動を一年間経験させて頂きました。

しかし残念ながらコロナ禍において様々な行事が中止となりました。特にサマーフェスティバルについては直前まで準備を進めていた中で、苦渋の中止となり、とても残念でした。もっと区民の皆様や、

公民館の役員の皆様と親睦を深めたかったです。

私は南高田に越してきてまだ数年ですが、公民館活動を通じて諸先輩方と接することで、南高田のことを学ぶことが出来たことが個人的にはありがたかったです、公民館活動を通して、南高田の一員になれた気がしました。

この先もコロナの完全終息は見込めないかもしれませんが、コロナと共存しつつ公民館活動の場が今まで以上に地域住民に親しまれる場になったら良いと思います。

館長および公民館活動に関係される皆様方、一年間ありがとうございました。



ふれあい部 部長

小池美紀



今年度もコロナウィルスの状況をみながらの活動で

した。ふれあい部はメイン活動に、敬老会の開催があり、他サマーフェスティバルや公民館活動のお手伝いがあります。

昨年度は主事として役員の方と動きましたが、活動が出来ない中での部長という役の引き継ぎで、「自分に務まるだろうか?」という不安で一杯でした。

しかし開催されたのは、昨年度同様キノコの販売と紅白餅の配布という行事だけでした。少ない顔合わせであっても、販売・配布中どうしたらより良くなるだろうかと、臨機応変に動き、連携を取れたことに気持ち良さを感じたものです。

今の時代共働きをされていたり、諸事情に寄り区民の皆様となかなか顔を会わせることがない中、貴重な機会があったと思います。

役員のみが集まりがメインとなりましたが、一年間この状況を乗り越えたことを感謝致します。館長さんはじめ役員・部員の皆様・区民の皆様ありがとうございました。

アフターコロナを含め、今後も今の時代に合った公民館活動が新たに行われていきますように、と願っております。

神社周辺を憩いの場に

氏子総代 渡辺 吉昭



皆さんこんにちは、氏子総代です。二年間大変お世話になりました。

この間の出来事や感動をここに記してみたいと思います。境内で作業をしていると

「お宮参り」の家族に会うことがありました。「大黒メメ」を作っている時、また草刈りをしてる時、偶然にもお宮参りの氏子の皆さんに出会いこのような行事が薄れていく中で、サプライズの感動をおぼえました。

この風習は鎌倉・室町時代からの風習だそうで、その土地の氏神様に赤ちゃんが無事生まれたご報告と、今後の健康やかな成長とご加護をお祈りするもの。私の子供も、そしてその子もこの神社にお参りしたことを思い出しました。



これからお宮参りが増えてほしいものです。

次に境内の環境美化についてのご意見を数件いただきました。秋の落ち葉を片付けてほし、神社の枯れ枝を処分してほしい等貴重なご意見でした。これについては南高田区長様にお願ひし枯れ枝の撤去、柳の木を切っていました。さてこれはご存じでしょうか、伊勢社境内入口の大鳥居の前に太鼓橋があります。この橋は架かっているセギに比べ大きく釣り合いがとれません。何故でしょうか、という質問がありました。

南高田シニアクラブ(葉月会)の皆さんに聞いたところ「その昔は神社の周りに堀があった、その名残」だそうです。調べると、下高田の南には「出

水(わき水)」が八箇所から出ており社地の「しけ」を防ぐため周りを堀り上げてその土を境内にいられたその名残の堀であるようです。明治・大正時代に作成された「高田(冊子No.二四)閉鎖図面」や「昭和三〇年・三一年作成、長野市1/3000図」(いずれも長野市公文書館蔵)を閲覧すると、はつきりと記されていました。私にとって新たな発見でした。最後になりましたが、伊勢社の北側(古牧児童館跡地)に南高田区民の皆様自前の公民館が完成しました。神社と新公民館の間には公園があります。この環境が皆様「憩いの場」になるよう皆様一休となつて育てていこうではありませんか。



(柳の木の枝オロシ)

令和4年度 南高田公民館役員 一年間ありがとうございました

- 総務部
 - 館長 堀内 利彦
 - 副館長 近藤 俊也
 - 総括主事 西木 実千代
 - スポーツ推進員 岩井 まさ子
 - 役員 長田 正之
 - 同 塩入 義博
 - 同 堀内 堅志
 - 同 磯野 堅志
- 文化部
 - 部長 竹本 幸栄
 - 副部長 飯島 みゆき
 - 主事 戸井田 恵一
 - 同 荻原 玲子
 - 部員 井出 留代
 - 同 山口 志ず

- 部員 小林 宏正
- 同 福島 登
- 同 中山 富男
- 同 竹内 陽子
- 同 清水 竜次
- 同 樋口 正善
- 同 権田 司
- 同 中野 美恵子
- 体育部
 - 部長 小林 智徳
 - 副部長 土屋 幸三

- 主事 高橋 博己
- 同 市村 健
- 同 小山 雄大
- 同 小宮 崎真史
- 同 宮原 正博
- 同 斎藤 悦子
- 同 宮澤 明彦
- 同 西澤 敏郎
- 同 高野 光子
- 同 山崎 新三
- 同 難波 里香

- ふれあい部
 - 部長 小池 美紀
 - 副部長 國本 道子
 - 主事 中野 厚
 - 同 島田 純芳
 - 同 堀内 博子
 - 同 金箱 剛兵衛
 - 同 市川 将誠
 - 同 須賀 尾誠
 - 同 遠藤 賀代子
 - 同 小片 正幸
 - 同 一色 紀隆
 - 同 脇村 広明
 - 同 渡辺 正吉
 - 同 山口 美紀
 - 同 岩井 まさ子
 - 同 花田 優子

編集後記



南高田区 ホームページは こちらから。

館報五十一号をお届けします。寄稿を快くお引き受けされた皆様には感謝申し上げます。今年度もコロナ禍のため公民館活動が思うようできない一年でした。新年度からは少しずつでも従来通りの行事ができるようになればと思います。引き続き公民館活動のご理解とご協力をお願いいたします。

公民館役員一同